

10万人集まるイベントはできないけれど、 10万人に魅力を届けよう！



2年連続で開催が中止となった湯沢七夕絵どうろうまつり。“伝統のまつり”や“技術の継承”がピンチだからこそ、ポストコロナに向け新たな伝統文化の魅力発信を行います。

県内報道各社はじめYouTuberやInstagrammerのかたがたのご協力を得て、絵どうろうの素晴らしさが世界へ配信されます。ぜひ投稿をご覧ください、高評価やシェアによるさらなる魅力発信にご協力をお願いします。



◆撮影期間 8月5日(木)～7日(土)／午前10時～午後8時30分
(最終日は午後3時で終了)

※事前登録者のみ入場可能

◆会場 湯沢市総合体育館

◆視聴方法 撮影終了後、「七夕2021公式ホームページ」で順次紹介されます。



▲七夕2021
公式ホームページ

問 湯沢市七夕絵どうろうまつり実行委員会（(一社)湯沢市観光物産協会 ☎73-0415）

おすすめ観光情報



小安峡渓谷の始まりに位置し、龍が住むとの伝説があった「不動滝」をライトアップしています。照明は時間とともに色を変化させ、幻想的な空間を演出します。

今年は暑い夏の夜を“小安峡の夕涼み”で過ごしてみませんか？

◆期間 8月31日(火)まで／午後5時～9時

◆場所 皆瀬字湯元（小安峡温泉総合案内拠点施設裏）

※天候などの理由により、実施の期間や時間に変更となる場合があります。また、足元が暗くなっていますので、安全のため懐中電灯などを持参ください。

問 観光・ジオパーク推進課観光物産班（☎55-8180）

こんにちは 副市長 です！

7月1日付けで副市長を拝命しました東海林 亮と申します。

令和2年3月31日に市役所を定年退職後、再任用職員として勤務しておりました。

これまでとは違う立場で市政に携わっていくことになりましたが、「誰もが誇りに思える故郷・湯沢」を創っていくために、市民の皆さまと同じ目線で物事を感じていくことを大切にしていきたいと考えています。

佐藤一夫市長を先頭に、職員と一丸となって頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

